

## 北海道産業振興条例(中小企業競争力強化促進事業)の事業実績

## 1 事業別の助成額の推移

中小企業の競争力の強化を図るための助成の対象事業は、研究開発、人材育成、マーケティング、アドバイザー等招へい支援などの5つになっている。

3ヶ年の助成額を事業別に見ると、研究開発に関連する補助金(産学連携等研究開発支援事業・市場対応型製品開発支援事業)が補助金全体の86%と殆ど占めている。

(単位:件,千円)

区分	マーケティング支援事業		アドバイザー等招へい支援事業						産業人材育成支援事業		産学連携等研究開発支援事業		市場対応型製品開発支援事業								合計	
			一般分		立地企業連携枠		食品工業連携枠						一般分		成長先導型連携枠		立地企業連携枠		食品工業連携枠			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H20	10	6,871	2	1,000	1	370	1	894	7	1,490	3	23,918	18	40,399	7	16,699	2	8,240	9	21,399	60	121,280
H21	7	6,847	3	1,864	5	6,123	6	5,240	2	534	4	24,105	6	9,024	6	13,278	7	24,537	10	28,183	56	119,735
H22	8	5,988	2	845	5	7,522	4	5,953	1	408	2	24,000	5	6,688	4	7,808	11	46,085	6	23,976	48	129,273
計	25	19,706	7	3,709	11	14,015	11	12,087	10	2,432	9	72,023	29	56,111	17	37,785	20	78,862	25	73,558	164	370,288

・研究開発に関連する事業の過去2年間(H20年、H21年)の事業化率(研究開発成果を活して生産体制に入ったもの。)は交付件数の33.3%となっている。

・旧条例(2年間(H18年、H19年))の事業化率27.9%に比べて、5.4ポイント高くなっている。

## 2 事業別、産業分野別の3ヶ年の助成額

特定産業分野(加工組立型工業・基盤技術産業、食品工業、IT、バイオ、環境)が補助金額全体の94%を占めている。

(単位:件,千円)

区分	マーケティング支援事業		アドバイザー等招へい支援事業						産業人材育成支援事業		産学連携等研究開発支援事業		市場対応型製品開発支援事業								合計	
			一般分		立地連携枠		食品工業枠						一般分		成長先導		立地連携枠		食品工業枠			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
高経済的効果を及ぼす産業(加工組立型工業等)	9	6,813	3	1,500	11	14,015	0	0	0	0	2	24,000	7	16,700	0	0	20	78,862	0	0	52	141,890
地域の特性に応じた産業(食品工業)	1	74	3	1,864	0	0	11	12,087	2	623	1	7,729	4	5,186	0	0	0	0	25	73,558	47	101,121
成長発展が期待される産業	11	8,035	0	0	0	0	0	0	2	311	6	40,294	10	19,449	17	37,785	0	0	0	0	46	105,874
IT産業	(4)	3,489	0	0	0	0	0	0	(1)	143	(1)	12,000	(2)	3,448	(15)	33,351	0	0	0	0	(23)	52,431
バイオ産業	(2)	1,100	0	0	0	0	0	0	0	(2)	10,000	(4)	7,030	0	0	0	0	0	0	0	(8)	18,130
環境産業	(4)	3,446	0	0	0	0	0	0	(1)	168	(3)	18,294	(4)	8,971	(2)	4,434	0	0	0	0	(14)	35,313
その他	5	4,784	1	345	0	0	0	0	6	1,498	0	0	8	14,776	0	0	0	0	0	0	20	21,403
計	26	19,706	7	3,709	11	14,015	11	12,087	10	2,432	9	72,023	29	56,111	17	37,785	20	78,862	25	73,558	165	370,288

注:( )については、内数。

### 3 助成額の地域別の推移

道央圏が補助金額の62%を占めており、次いで、オホーツク圏、道南圏、釧路・根室圏の順となっている。

(単位：千円)

振興局	年度	平成20年度		平成21年度		平成22年度		合計	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
道央圏		40	75,540	40	71,961	37	83,683	117	231,184
	石狩振興局	28	53,794	29	55,029	26	56,462	83	165,285
道南圏		4	7,038	2	15,306	2	12,542	8	34,886
道北圏		1	4,620	2	1,863	4	8,807	7	15,290
十勝圏		4	6,016	3	10,561	2	2,392	9	18,969
オホーツク圏		5	9,433	6	15,575	1	12,000	12	37,008
釧路・根室圏		6	18,633	3	4,469	2	9,849	11	32,951
合計		60	121,280	56	119,735	48	129,273	164	370,288

### 4 まとめ

内外との市場競争が激化する中、本道中小企業の競争力強化を図るためには、今後とも、本条例に基づく中小企業競争力強化促進事業に基づき、助成制度を活用するなどして、研究開発等の取組を支援する必要がある。